

平成27年度事業報告

公益社団法人 にいがた被害者支援センター

項 目	事 業 内 容	
1 事業方針	犯罪等により被害を受けた被害者やその家族及び遺族に対し、支援活動員による被害者支援活動を行うとともに、県民に対する広報啓発活動を推進し、被害者支援の必要性や重要性を呼び掛け、社会全体の被害者支援意識高揚を図り、被害者支援の輪を広げる。	
2 事業内容	にいがた被害者支援センターは、上記方針に基づき、関係機関、団体等と連携を図りながら以下の活動を行った。 (1) 犯罪被害者等に対する電話相談及び面接相談事業…《公1事業》 (2) 犯罪被害者等への直接支援事業……………《 》 (3) 犯罪被害者等自助グループへの支援事業……………《 》 (4) 犯罪被害者等給付金裁定申請手続補助事業 ……《 》 (5) 犯罪被害者等の支援に関する広報・啓発事業……………《公2事業》 (6) 相談員・直接支援員の育成及び研修事業……………《公3事業》	
3 各事業別計画実施状況		
事業内容		実績、場所等
(1) 犯罪被害者等に対する電話相談及び面接相談事業		毎週月～金曜日 10:00～16:00(但し、 祝日を除く。)
ア 電話相談	支援活動員による無料電話相談を実施するとともに、必要に応じて関係機関、団体の紹介を行った。 ・原則2名体制で対応	新潟ユニゾンプラザ ハート館 相談件数 372件 内識別紙のとおり (前年度194件、計上方法が異なる) 長岡市、上越市の相談電話転送システム 転送件数 長岡～18件 上越～5件
イ 面接相談	面接相談を実施して相談を受けるとともに、被害者に最適な専門的援助方策や解決策を共に考えるなどのサポートを行った。 ・原則2名体制で対応	相談件数 29件 内識別紙のとおり (前年度 34件、-9件)
(2) 犯罪被害者等への直接支援事業		
面接相談等で支援が必要と判断した被害者等に対し、裁判所、弁護士事務所等への付添い、及び必要により臨床心理士によるカウンセリング等の直接的な支援を行った。		県内 支援件数 139件 内識別紙のとおり (前年度 275件、計上方法が異なる) 弁護士相談 25回、カウンセリング 2回 県警からの情報提供受理件数 20件(前年18件)
(3) 犯罪被害者等自助グループへの支援事業		5月10日、7月5日、 9月13日、11月18日、 1月17日、3月13日 (13:30～15:30)
同じような辛い体験をした被害者同士が互いの体験を語り、感情を分かち合う自助グループの支援を行った。		新潟ユニゾンプラザ 参加人員 28名 内識別紙のとおり (前年度 44名、-16名)

<p>(4) 犯罪被害者等給付金裁定申請手続補助事業</p> <p>申請者の負担軽減のため、複雑な犯罪被害者等給付金申請手続きを補助。</p>	<p>支援件数 0件 (前年度 0件)</p>				
<p>(5) 犯罪被害者等の支援に関する広報・啓発事業</p> <p>ア 広報紙を発行し、支援センターの活動内容等を県民に周知広報するとともに社会全体に被害者支援の輪を広げる活動を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙「支援センターだより」 年2回発行 <p>イ リーフレット、メモ帳等の広報資料の作成・配布及び各種イベント、公共交通機関、県内各市の広報紙等を利用した広報媒体等により、支援センターの相談窓口や活動内容等について広報啓発活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント時における広報活動 ・JR車内ビジョンを利用した広告 ・県内各市広報紙を利用した広報 <p>エ ホームページを利用して分かりやすく、必要な情報を発信するように努めた。</p> <p>オ 内閣府設定「犯罪被害者週間」(11月25日～12月1日)に県民の被害者支援意識高揚のため、「犯罪被害者支援フォーラム2015inにいがた」を開催するとともに、街頭広報キャンペーン活動を行った。</p> <p>①街頭キャンペーン活動の実施 実施日 11月14日(土) リーフレット、メモ帳、ティッシュ等配布</p> <p>②「犯罪被害者支援フォーラム2015inにいがた」の共同開催 主催:県、県警、当センター 開催日 11月21日(土) パネル展示及び被害者遺族手記集等配布</p> <p>カ 巡回啓発活動等を通じて当センターの活動内容の説明や講話等により理解を得て、団体、法人及び個人の賛助会員の新規獲得及び寄附受け入れに努めた。</p> <p>キ TV出演を利用してセンターの広報に努めた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・7月 6,000部発行 ・2月 6,000部発行 <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット6,000部2回作成 ・ポケットティッシュ各5,000部作成 ・産婦人科リスト入りリーフレット 15,00部作成 ・メモ帳 5,000部 作成 ・名入ボールペン1,500本作成 <ul style="list-style-type: none"> ・サッカーJリーグ試合前広報、各地区交通安全大会、イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン等における広報活動 12回実施 ・信越線、越後線、白新線、車内ビジョン15秒スポット (10月～3月) ・柏崎市2回、弥彦村2回、上越市、胎内市、南魚沼市、阿賀野市、十日町市、燕市、五泉市、小千谷市、新発田市、佐渡市、長岡市、村上市、魚沼市、田上町、津南町、湯沢町、刈羽村、関川村、各1回 20市町村22回 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ閲覧件数(年間) トップページ 19,096件 (+7,919) 全コンテンツ 79,840件 (+23,516) <ul style="list-style-type: none"> ・街頭キャンペーン 新潟駅JR万代口及びコンコース内の2か所で県、県警とセンター員20名が共同でリーフレット、メモ帳、ティッシュの他フォーラムチラシ等1,000部街頭配布 ・被害者支援フォーラム 会場:新潟市民プラザ大ホール 講演:「裁判における被害者参加制度について」 講師:全国犯罪被害者の会(あすの会) 幹事 假仮 実 氏 参加者 140名 <ul style="list-style-type: none"> ・ロータリークラブ 2回 ・その他民間団体 1回 ・新規賛助会員入会 個人67人、38団体 <ul style="list-style-type: none"> ・11月18日 TeNY テレビ伝言板 2人 				
<p>(6) 相談員・直接支援員の育成及び研修事業</p> <p>ア 被害者支援に関わる分野の講師を招いて、継続講座を実施し、支援活動員の質的向上を図った。</p> <p>イ 犯罪被害者等早期援助団体に相応しい直接的支援能力向上を図るため、支援活動員に対する直接支援研修を行った。年間5回</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1014 1956 1296 2030"> <p>毎月1回 年12回実施 延べ222名出席</p> </td> <td data-bbox="1296 1956 1571 2030"> <p>新潟ユニゾンプラザ</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1014 2030 1296 2175"> <p>10月～2月5回実施 (11月は、フォーラム聴講で代替。) 延べ47名出席</p> </td> <td data-bbox="1296 2030 1571 2175"> <p>新潟ユニゾンプラザ</p> </td> </tr> </table>	<p>毎月1回 年12回実施 延べ222名出席</p>	<p>新潟ユニゾンプラザ</p>	<p>10月～2月5回実施 (11月は、フォーラム聴講で代替。) 延べ47名出席</p>	<p>新潟ユニゾンプラザ</p>
<p>毎月1回 年12回実施 延べ222名出席</p>	<p>新潟ユニゾンプラザ</p>				
<p>10月～2月5回実施 (11月は、フォーラム聴講で代替。) 延べ47名出席</p>	<p>新潟ユニゾンプラザ</p>				

<p>ウ 全国水準の支援活動を行える支援活動員を育成するため、全国被害者支援ネットワーク主催の各種研修会等及び内閣府主催の研修会に参加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関東・甲信越ブロック研修会 ・全国フォーラム・秋期全国研修会 ・全国コーディネーター研修会 ・性犯罪被害者等支援体制整備促進事業研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・7月11～12日 上半期関東甲信越ブロック研修会 6人 新潟市 ・10月2～3日 全国フォーラム・秋期全国研修会 4人 東京都 ・12月7～8日 自助グループ継続研修会 3人 東京都 ・1月25～29日 直接的支援実施研修会 1人 東京都 ・1月25～26日 全国コーディネーター前期研修会 1人 東京都 ・2月21～22日 下半期関東甲信越ブロック研修会 2人 新潟市 ・2月23～24日 性犯罪被害者支援体制研修会 1人 大阪府
<p>4 その他</p>	
<p>(1) 他機関等との連携等</p>	
<p>ア 新潟県産婦人科医会と性暴力。性犯罪被害者支援に関する協定締結</p>	<p>・3月24日 締結</p>
<p>イ 全国ネットワーク、他県センターとの連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4月25日 全国新任事務局長会議 東京都 ・4月26日 全国事務局長会議 東京都 ・5月20日 全国被害者支援ネットワーク通常総会 東京都 ・10月9日 関東甲信越ブロック事務局長会議 新潟市
<p>ウ 県弁護士会との意見交換会の開催</p>	<p>・9月8日 17名出席 新潟ユニゾンプラザ</p>
<p>エ 県臨床心理士会との意見交換会の開催</p>	<p>・8月22日 8名出席 ハート館</p>
<p>オ 新潟県被害者支援連絡協議会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・11月5日 定期総会 ・7月2日 性被害専門部会 ・2月22日 広報専門部会
<p>カ 全国被害者支援ネットワーク理事会・支援活動検討委員会</p>	<p>支援局長通年出席 8回</p>
<p>キ 内閣府犯罪被害者等施策検討会議</p>	<p>支援局長通年出席 4回</p>
<p>ク 警察署被害者支援連絡協議会定期総会講演</p>	<p>・10月～2月まで6回実施 (小千谷、新潟南、長岡、上越、与板、燕各警察署)</p>
<p>ケ 県警察職員研修講義</p>	<p>・9月29日、30日被害者支援専科教養 2回</p>
<p>コ 「いのちの大切さを学ぶ教室」講義</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6月10日 守門中学校 ・6月19日 神納中学校 ・7月16日 守門中学校父兄会 ・9月16日 佐渡中等教育学校 ・10月15日 長岡北中学校 ・2月2日 西蒲署
<p>(2) 管理運営等</p>	
<p>ア 会員及び賛助会員の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3月末現在正会員数 本年度 個人52人 団体9団体 前年度 // 54人 団体9団体 ・3月末賛助会員数 本年度 個人213人 団体89団体 (新規 個人 67人 団体38団体) 前年度 // 174人 団体68団体 未納者 個人 28人 団体17団体
<p>イ 被害者支援自動販売機設置状況B及び寄付受入状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3月末現在設置台数 本年度 民間52台 県警34台 計86台 前年度 民間51台 県警33台 計84台 ・27年度寄附金額 2,297千円(+711千円)

ウ ファンドレイザーによる賛助会員等獲得状況	<ul style="list-style-type: none"> •3月末賛助会員獲得 個人 46人 108,000円 団体 25団体 280,000円 寄付金付自販機 2台
エ 感謝状の贈呈	<ul style="list-style-type: none"> •10月9日 自動販売機売上からの寄付者 平成23年度から継続の2事業所(新潟中央自動車学校、司法書士会) •12月2日 広報活動及び賛助会員獲得協力事業所 (沖歯科要材株式会社)
オ 事務所の移転及び支援車両の購入	<ul style="list-style-type: none"> •事務所の移転 6月1日 ハート館2階 •支援車両の購入 4月24日 日産セレナ
カ イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン参加	<ul style="list-style-type: none"> •4月21日、10月23日 寄付金総額 661,00円
キ 社員総会、理事会	<ul style="list-style-type: none"> •4月20日 第1回定時理事会 •5月28日 定時社員総会 •10月30日 第2回定時理事会 •3月24日 第1回臨時理事会
ク 四役会議	<ul style="list-style-type: none"> •理事長、専務理事、支援局長、事務局長による運営等検討会 4月13日、6月11日、7月29日、10月14日 11月25日、3月14日